

I プログラム

福島の復興と未来に向けて ～福島再生・未来志向プロジェクトシンポジウム～

プログラム

1. 開会挨拶

主催挨拶 【環境省環境再生・資源循環局 森山誠二次長】
共催挨拶 【福島県 内堀雅雄知事（代読：鈴木勉いわき地方振興局長）】

2. 基調報告

①福島における環境の現状と課題 【大原利真（国立環境研究所福島支部 フェロー）】
②新地町におけるスマコミ事業の展開 【黒沢知子（新地町企画振興課 主任主査）】
③スマート都市からの地方創生のまちづくりへ
【藤田壮（国立環境研究所 社会環境システム研究センター長）】

3. 福島再生・未来志向プロジェクトの概要

【峯岸律子（環境省環境再生・資源循環局特定廃棄物対策担当参事官室 参事官補佐（総括）
（併任）福島地方環境事務所 調整官）】

福島再生・未来志向プロジェクトについて

- ・環境省の取り組み
- ・本プロジェクトのコンセプト、今の取り組み
- ・環境省の支援について

4. 福島再生・未来志向プロジェクトの事例報告

①産業創生への支援 【飛田実（DOWA エコシステム(株)代表取締役社長）】
②地域活性化への支援 【森田重光（環境省福島地方環境事務所 渉外広報課長）】

5. パネルディスカッション

「福島復興と未来へ向けて」

モデレータ：大原利真（国立環境研究所福島支部 フェロー）

パネリスト：伊藤泰夫（（公財）福島イノベーション・コースト構想推進機構 専務理事兼事務局長）

遠藤秀文（（株）ふたば 代表取締役社長）

黒沢知子（新地町企画振興課 主任主査）

須藤 治（（公社）福島相双復興推進機構 専務理事）

飛田 実（DOWA エコシステム(株) 代表取締役社長）

藤田 壮（国立環境研究所 社会環境システム研究センター長）

武藤 淳（（公財）福島県観光物産交流協会 観光部長）

則久雅司（環境省環境再生・資源循環局参事官 /

福島再生・未来志向プロジェクトチーム長）

6. 閉会

閉会挨拶 【国立環境研究所 木村正伸福島支部長】

II 登壇者プロフィール



大原利真（おおはら としまさ）

国立研究開発法人国立環境研究所 福島支部フェロー

1982年北海道大学大学院工学研究科博士課程修了（工学博士）。静岡大学工学部教授などを経て、2004年から国立環境研究所の地域環境研究センター長など。東日本大震災後は災害環境研究と福島支部の立上げに従事し、2016年に福島支部に異動。大気環境学会学術賞ほか受賞。「原発事故環境汚染」ほか著書・論文多数。現在、大気環境学会会長、中環審・微小粒子状物質等専門委員会委員長ほか。



黒沢 知子（くろさわ ともこ）

新地町企画振興課環境未来まちづくり振興係
主任主査兼係長

平成5年4月入庁し、町民課、教育総務課、都市計画課、生涯学習課に所属。平成25年4月より現在の職務に在職。



藤田 壮（ふじた つよし）

国立研究開発法人国立環境研究所 社会環境システム研究センター長
東京工業大学新科学創成領域特任教授

1984年東京大学工学部 都市工学科卒業、1991年 米国ペンシルバニア大学大学院都市地域計画専攻 都市計画修士課程修了、1997年博士（工学）。建設会社勤務、大阪大学環境工学専攻助教授、東洋大学教授等を経て2013年4月から国立環境研究所の社会環境システム研究センター長など。2017年4月から東京工業大学新科学創成研究領域の特任教授を兼任。国土交通省社会整備審議会技術部会委員、内閣府自治体 SDGs 推進評価・調査検討会委員、土木学会環境システム委員会前委員長 他。



飛田 実（とびた みのる）

DOWA エコシステム(株) 代表取締役社長

福島県立磐城高等学校卒 東北大学工学部卒(1984)
同和鉱業(株)入社後 資源開発(鉱山)、環境事業を担当
・技術士（衛生工学(廃棄物)／総合技術監理）
・一般社団法人日本災害対応システムズ(D.Waste-Net) 理事

伊藤 泰夫 (いとう やすお)



公益財団法人 福島イノベーション・コースト構想推進機構
専務理事兼事務局長

1982年東京大学経済学部卒業、同年4月福島県入庁。
震災後は、企画調整部政策監、原子力損害対策担当理事、避難地域復興局長、
企画調整部長等を歴任。福島特別措置法の制定・改正（福島イノベーション・
コースト構想の法定化など）、新エネ福島社会構想の策定など、長く復興事業に
関わる。2018年3月退職。同年4月に事務局長、10月に専務理事に就く。

遠藤 秀文 (えんどう しゅうぶん)



株式会社ふたば 代表取締役社長

1971年に福島県双葉郡富岡町に生まれる。大学卒業後の1994年に日本工営
(株)に入社。アフリカ、中東、東南アジア、大洋州、中米など約30カ国でODA
の開発事業に従事。2008年8月双葉測量設計(株)の専務取締役役に就任し帰郷。
東日本大震災の1ヵ月後に富岡町の本社機能を郡山市に移し、事業再開。2013
年12月に社名を株式会社ふたばに変更し、代表取締役社長に就任。福島県内
の復興・再生、海外島嶼国の防災計画、環境保全などに携っている。2017年8
月に富岡町に本社社屋、郡山市に支社屋を開所。保有資格は、技術士（建設部
門）、APECエンジニア、測量士、潜水士の他土木関連資格。
福島県測量設計業協会理事、福島県技術士会幹事、一般社団法人とみおかワイ
ンドメニュー代表理事、とみおかワイン葡萄栽培クラブ会長。

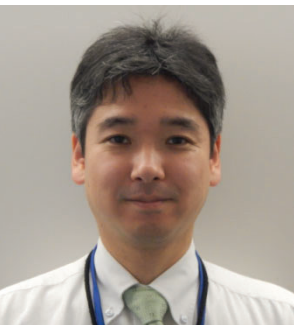
須藤 治 (すどう おさむ)



公益社団法人 福島相双復興推進機構 専務理事

平成元年4月通商産業省入省。宮城県気仙沼市助役、福井県産業労働部長、内
閣府原子力被災者生活支援チーム参事官、経済産業省産業機械課長、会計課長、
内閣府原子力被災者生活支援チーム審議官を経て、平成30年8月より現職。

武藤 淳 (むとう じゅん)



公益財団法人 福島県観光物産交流協会 観光部長

平成9(1997)年福島県入庁
会津地方の出先機関・県庁での勤務を経て
平成30(2018)年より現職